

欧州熱供給視察報告会のご案内

『脱炭素社会実現に向けた熱供給の役割』

一般社団法人日本熱供給事業協会

平素は、当協会事業に格別なるご理解とご協力を賜わり厚く御礼申し上げます。

パリ協定が発効され、日本でも温室効果ガス排出削減の目標が定められました。

目標達成には、業務部門で4割、家庭部門で5割を占める熱需要（冷房、給湯、暖房）の省エネと電力需要を関連付けて捉えることが必要です。その中で熱供給事業はどのような貢献を担えるでしょうか。

昨年、当協会では温暖化対策の実施や熱事業領域の拡大に向けて欧州（デンマーク・スウェーデン・ドイツ）の熱供給事業の実情を視察しました。そして脱炭素社会の実現を目指した、エネルギー施策やまちづくり及びそこにおける熱供給事業の役割などを調査しました。

熱供給事業は、電力需給と熱導管を通じて密接な関係にあり電力卸市場における再生可能エネルギー比率の向上や熱供給における再生可能エネルギーの有効活用に、非常に大きなかつ重要な役割を担っていました。

本調査結果を業界内外に広く発信することで、わが国の脱炭素社会の実現と再生可能エネルギーの普及の一助になれば幸いです。

1. 開催日時 令和元年6月13日（木）13:10～16:50（12:40開場）
2. 開催場所 千代田区立内幸町ホール（東京都千代田区内幸町1-5-1）
3. 後援 経済産業省資源エネルギー庁、デンマーク大使館
4. 定員 150名（先着順）
5. 参加費 無料（当日の講演資料は当協会でご用意致します。）
6. 会場案内

会場案内図



■都営三田線 ⇒ 内幸町駅 A5 番出口から後方の「内幸町交差点」信号を渡らず右折し、「国会通り」の右側にホール入口。徒歩5分

■地下鉄銀座線 ⇒ 新橋駅7番出口に向かい内幸町地下通路（E 内幸町 日比谷）より徒歩5分

■都営浅草線 ⇒ 新橋駅7番出口に向かい内幸町地下通路（E 内幸町 日比谷）より徒歩5分

■JR ⇒ 新橋駅（日比谷口）より第一ホテル東京方面 広場より階段を下る。徒歩5分

7. 講演内容およびスケジュール

時 間	講演内容（訪問都市）	講演者
12:40	開場	
13:10～13:20	1. 開会のご挨拶	研究会副代表
13:20～13:30	2. 趣旨説明	協会事務局
13:30～14:00	3. 「カーボンニュートラル施策と 地域熱供給」 コペンハーゲン他（デンマーク）	棟田佳宏 （東京ガス）
14:00～14:30	4. 「産官学連携による普及体制と 再生可能エネルギー利用地域熱供給」 オールボー他（デンマーク）	原田好博 （大阪エネルギーサービス）
14:30～15:00	5. 「持続的な街づくりと地域熱供給の役割」 アルバーツルンド（デンマーク） マルメ（スウェーデン）	関 亘 （三菱重工冷熱）
15:00～15:15	休憩	
15:15～15:45	6. 「シュタットベルケと地域熱供給の役割」 アッシュンフェンブルク（ドイツ） ハイデルベルク（ドイツ）	佐々木邦治 （丸の内熱供給）
15:45～16:45	7. 全体総括「欧州の実情を踏まえた 熱供給の将来ビジョン」	村上公哉 （芝浦工業大学）
16:45～16:50	8. 閉会のご挨拶	協会専務理事

8. 申込方法 当協会ホームページのWEBよりお申込ください。

http://www.jdhc.or.jp/event/r1_europe/

9. 申込締切 令和元年5月31日（金）（但し、定員になり次第締め切ります）

10. その他 「欧州熱供給事情視察報告書（カラーP160）」を1冊1,500円（税込／実費相当）で販売致します。購入を希望される方は、おつりがないように、現金のご用意をお願い致します。

11. 問合せ先 （一社）日本熱供給事業協会
海外事情調査研究会事務局 副島（そえじま）、小林
TEL 03-3592-0852

以 上